

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成28年9月2日 NO.17(115)

5年生野外体験教室速報・・・その1

8月17日（水）、数日前から台風の心配をしておりましたが、5年生の日頃の行いの良さを証明するかのような晴天の朝。大きなリュックを持って5年生が元気に集合し、夏休み行事の八ヶ岳野外体験教室が始まりました。出発式の後、保護者や家族、教職員に見送られ、一路、八ヶ岳清里高原を目指しバスを走らせました。各ご家庭での健康管理もよく、全員参加で欠席者もなく、一人一人の5年生がとてもよく頑張り、「楽しく仲良く元気よく」の校長先生の願いどおりに、大きな事故もなく安全で楽しく行って来れました。

中央高速道路からは、南アルプスや八ヶ岳の山々もはっきりと見る事ができ、予定より早く宿舎に到着し、大きな荷物を預けてから飯盛山登山に向かいました。平沢峠から眺めた八ヶ岳は絶景で、主峰赤岳もはっきりと見る事ができ、皆で感激しました。

いよいよ登山開始。ただ歩くだけではもったいないと考え、校長先生が用意したビンゴゲームをしながら山登りを楽しみました。ややきつい登りもありましたが、眺望が開ける場所にて小休止。目指す飯盛山を視界に捉えることができ、また、山を吹き抜ける涼風にも励まされ、さらに担任の先生からの塩あめも頂き再出発。クラス旗を風になびかせながら、皆が頂上を目指しました。飯盛山頂上直下でおいしい昼食をとり、頂上に登ることができた5年生に再び感心させられました。皆で励まし登る姿は、さすが国立七小の子供たちであると嬉しく思いました。

その後下山し、バスにて、楽しみにしていたソフトクリームを食べに清里清泉寮へ。たくさん汗をかいた体は、甘いものを欲していたのでしょうか。皆の顔が美味しさで笑顔満開となりました。あちこちで、おいしい！つめたーい！あまーい！おいしー！の連発でした。おやつソフトクリームで栄養補給された体は元気回復し、みんなでてくてくとカラマツ林の中を歩き、宿舎である自然休暇村につきました。山登りの後のまたのてくてくでしたが、皆が元気にしっかりと歩くことができ、立派に行動していて、またまた感心しました。

その後、避難訓練や夕食の後、キャンプファイヤーに行こうとしたのですが、突然の豪雨・雷雨に皆びっくり。残念ながら室内でのキャンドルファイヤーに変更せざるを得ませんでした。しかし、切り替えが早く何事もプラス思考の5年生。皆で楽しくろうそくの火を囲み楽しい一時を過ごすことができました。皆で汗びっしょりになって踊った「WAになっておどろう」「RYUSEI」「リンダ・リンダ」「Best friend」等、どれもすてきな思い出になったことでしょう。係のみなさん！司会や盛り上げなど、本当にご苦労様でした。

